

令和7年度 津田小学校経営計画

R 7. 4. 1

<本県の教育目標>
ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

<学校経営基本方針>
夢を育み、元気あふれる津田小学校
～すべては子ども達のために～

<本市の教育目標>
夢・感動・笑顔がひろがる
教育のまちひたちなか

<学校教育目標>

夢に向かって挑戦し、心豊かでたくましい児童の育成

<めざす学校像>

- ◇児童と教師がともに学ぶ学校
- ◇信頼感、充実感のある学校
- ◇家庭・地域に親しまれる学校

<めざす児童像>

- ◇自分で考え、進んで行動する子
- ◇明るく、思いやりのある子
- ◇元気で、たくましい子

<めざす教師像>

- ◇子どもの気持ちがわかる教師
- ◇情熱をもって指導する教師
- ◇人間性豊かな教師

組織目標 児童を認める場を増やす（存在、頑張り、成果）

重点項目 ○ わかる楽しさを実感できる授業づくり

○ できた喜びを分かち合える集団づくり

○ 家庭・地域と連携・協働するコミュニティ・スクール

確かな学力	豊かな心	健やかな体
自ら考え、学びを深める児童 <ul style="list-style-type: none"> ○確かな学力を育む授業改善 ○R P D C Aサイクルの確立 <ul style="list-style-type: none"> ・明確なめあての提示 ・学習意欲の喚起 ・効果的な話合いの場の設定 ・学習の振り返り ○ICTを有効活用した授業 ○個別最適な学びと協働的な学びの一体化的充実 ○個に応じた多様な指導の工夫 ○読書活動の充実 	自分と他者を大切にする児童 <ul style="list-style-type: none"> ○基本的生活習慣の定着 ○「心の居場所」の学級づくり ○人権教育の充実 ○児童理解と人間関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ・自己選択、自己決定の場の設定 ・総合質問紙調査の活用 ○特別活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・異学年、縦割り交流活動 ・児童主体の活動 ○「考え、議論する」道徳推進 	心身ともにたくましい児童 <ul style="list-style-type: none"> ○危機予測回避能力の育成 ○専門性を生かした授業実践 ○ロング昼休みによる運動習慣の確立 ○栄養教諭による指導体制 ○体育の学習指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・体育授業の工夫・改善 ・体力アッププロジェクト活用
達成目標 【わかる授業】 90% 【主体的な授業への参加】 90% 【家庭学習実施率】 90% 【読書 50 冊達成】 80%	達成目標 【「津田のよい子」意識】 90% 【自分からあいさつ】 90% 【学級、学校が楽しい】 90% 【異学年交流活動】 年7回	達成目標 【ヘルメットの着用率】 100% 【外遊びをする児童】 80% 【体力つくり A + B】 50% 【年間30日以上の欠席】 0

地域とともにある魅力ある学校づくり

- 学校運営協議会との連携・協働
- 学校・地域・家庭との連携の推進
 - ・小・中・保幼小連携
 - ・関係機関との連携
 - ・防犯パトロール隊との情報共有
 - ・地域活動への積極的な参加と情報の相互発信
- 地域人材、教育支援ボランティアの活用
- 学校評価を反映させた学校経営の改善

達成目標

- 【外部人材活用】 25回
- 【保護者・教師アンケート】 年2回実施
- 【学校だより等の発行】 年20回
- 【学校HPの更新】 毎日

豊かな人間性と指導力のある教職員の育成

- 服務規律の確保に向けた取組
 - ・同僚性による心理的安心感のある教職員集団づくり
 - ・3ない運動（体罰、飲酒運転、セクハラ）+3（金銭管理、個人情報、法定速度）の意識化
 - ・組織を生かしたボトムアップ型の研修
- 教職員の育成
 - ・教員評価を活用した資質・能力の向上
 - ・校内研修、OJTの推進
 - ・ブロック会、学年会の工夫
- 働き方改革の推進
 - ・「教員のパフォーマンス向上のため」の働き方改革

達成目標

- 【不祥事ゼロ】
- 【超過勤務】 80h/月超…0%、45h/月以下…90%